



旭三小だより

令和4年度 学校通信
第11号 1月31日(火)

旭川市立旭川第三小学校

「なに」が使えるかな

校長 三木 勝仁

子どもたちの学習は、毎日、毎時間、新しいことだらけです。国語とか算数とか、教科の名前は同じだけれど、内容は毎回違います。ですが、学習で使う知識や考え方、技能には「つながり」がある場合が多いです。指導は、この「つながり」を利用して行います。それも、子ども自身が「つながり」を見つけるよう働きかけることが大切です。

「解決したい問題」に対し、『なに(知識、考え方、技能)』が使えるかなと考え、試すことが大事です。うまく使えれば学ぶことの「価値」を、うまくいかなければ学ぶことの「必要性」を感じます。その過程に、「～ができたらいいなあ」との目的や目標を意識できるとよい学習の状況をつくることができます。

今号では3年2組担任の佐藤理恵教諭が、学芸会で学んだことを教科の学習に生かす実践を寄稿してくれました。「したことが無いから、どうしていいのかわからない」ではなく、「～みたいに、～を使ったらいいかも」と考え、試す活動が大切だと考えています。

すばらしい…

寒い冬の日ポカポカ

中休みが終わって 1年生が元気にグラウンドから帰ってきました。「おにごっこしてたの～」と元気な笑顔がたくさん。外扉が少し開いていて冷たい風が来るので閉めに行こうと思ったとき、「あっ！」の声。帰ってきた1年生の1人が、きちり閉めてくれました。「閉めないとなんか寒いかな、と思って…」。ありがとう！

スキー① 1年生のスキーを抱っこして登校する6年生がいました。その隣には、ニコニコした1年生。よかったね。ありがとう！

スキー② スキー場に到着してバスから降りた後、駐車場からゲレンデまで、スキーを運ばなくてはなりません。2人分のスキーを抱えて歩く5年生女子がいました。「自分のスキーを持ったまま(スキー靴で)歩けなかったの。だから…」と教えてくれました。ありがとう！

リレー連載

カリキュラム・マネジメント

「カリキュラム・マネジメント」の視点をもって…

3年2組担任 佐藤 理恵

12月に、1年生と3年生の学芸会がありました。今年度、3年生は「小噺(こばなし)」に挑戦しました。小噺とは落語の「まくら」などに用いられる気のきいた短い笑い話のことです。小噺は落語とともに江戸時代の日本で成立した話芸として、たくさんの人に楽しまれてきました。なぜ今回こういったものに取り組んだのかというと、3年生は「総合的な学習の時間」の中で『昔遊びの達人になろう』という学習に取り組んでいるからなのです。

3年生は「総合的な学習の時間」の中で、様々な昔の遊びについて調べました。実際に遊びに取り組んでみたり、そのような遊びが生まれ、楽しまれてきた歴史を調べたりする活動を行います。その中で、今回の学芸会で小噺に取り組んだように、百人一首やけん玉、コマ回しなどを通して、日本の文化への理解を深めたり、関心を高めたりしてきました。

その後の国語の学習で、1年生の児童に向けて3年生が読み聞かせを行う機会もありました。そのときに子供たちが意識していたことは、読み聞かせる相手への伝え方でした。子供たちは、学芸会の発表の中で学んだ「相手への伝え方」をふり返りながら考えました。「大きな声じゃないと聞こえないね。」「みんなで声を合わせてみる?」「強弱をつけるのは?」「相手を見ながら話そう。」…など様々な考えが出てきました。

このように様々な学習や行事等で学ぶことを関連付けたり、学んだことを結びつけ広げたりするカリキュラム・マネジメントの視点を持つことで、子どもたちの主体性を引き出し、思考力や判断力、表現力を伸ばすことができると考えています。これからも様々な活動の中で、本校の教育目標の実現を目指し、カリキュラム・マネジメントを意識した教育活動を行っていきます。

**よく考える子
行動をふりかえり次のめあてにつなげられる子**

3学期が始まりました

20日間の冬休みが終わり、子ども達は元気に登校してきました。

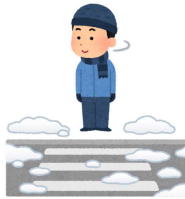
さて、始業式には、3名の代表児童が冬休みの思い出や3学期に頑張りたいことを立派に発表してくれました。その中には、楽しく過ごした家族との時間はあっという間に過ぎ、自分も家族の一員としての役割を考え、できることを頑張ったという話がありました。また、新しい事に取り組むときには、まずはやってみることが大切で、その経験が積み重なって自信につながるという話もありました。

3学期は、次の学年へステップアップするための大切な時間です。子ども達が係や委員会活動などで、クラスの一員として頑張ってきたことや1年間積み重ねてきた経験を振り返り、それらを自分たちの自信につなげ、次の学年で更に力を発揮できるよう支援していきます。

**きたえる子
身近な危険を知り、安全に生活できる子**

冬道に注意

始業式に校長から、登下校の際など、冬の事故に気をつけてほしいとの話がありました。



■信号待ちで、雪山のため車が見えなときや、信号のない道を横断するとき、車が来ていないことを確かめてから渡ること

■歩道が雪で埋まっていたり、道幅が狭いときは、道路の右端を歩くこと

冬道の危険について、天候や状況に合わせて、危険を予測できるよう指導していきます。

**きたえる子
目標をもって、楽しく運動できる子**

スキー学習

先週で、3～6年生のスキー学習が終了しました。子ども達はきれいな雪景色に感心しながら、自分の目標とする滑り方に挑戦しながら、楽しんで滑っていました。



先週までグラウンドでたくさん練習を重ねてきた1,2年生が、今週、スキー場で学習します。「スピードに乗って滑れるようになった。」「上手に曲がれるようになった。」と上達できたという声を聞きました。これまで身に付けた技術を基にスキー場で楽しく、安全に学習に取り組んでほしいと思います。

**仲よくする子
いろいろな人と仲よくできる子**

構成的グループエンカウンター

1月23日(月)、1年生で、井上スクールカウンセラーによる道徳の学習がありました。子ども達はゲームや役割劇を通して、自分のことや友達のことを更に分ることができました。



今後もお互いの良さを知ることを通して、いろいろな人と仲よくできるよう支援していきます。

旭川市児童生徒作品展

3年ぶりに旭川市児童生徒作品展が開催されます。お子さんが授業で制作したすばらしい作品が数多く展示されます。お忙しい中ではありますが、是非、お子様と一緒に作品をご覧くださいればと思います。

日時 令和5年2月16日(木)～2月19日(日)
9:00～18:00
※19日(日)のみ16:00まで
会場 旭川市市民文化会館

日	曜	2月の予定
1	水	交通安全の日、見守り週間(～3日)
2	木	1年スキー学習
6	月	校内書写展(～17日)
7	火	東明中出前授業(6年)
8	水	新1年生入学説明会
9	木	ミニ避難訓練
10	金	児童会役員選挙
11	土	建国記念の日
13	月	参観日(1,2年)
14	火	参観日(3,4年) 東陽中模擬授業(6年) 東明・東陽中学校入学説明会
15	水	参観日(5,6年) 井上先生来校(スクールカウンセラー) 諸費引き落とし日
20	月	朝会(認証式)
23	木	天皇誕生日
24	金	特別日課5時間
27	火	朝会(6年生を送る会)
28	水	特別日課5時間

※予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。

【お知らせ】
次号から、学校だよりは、学校ホームページでお知らせいたします。